

「暮らし満足No.1のまち」を目指して ～令和8年度見附市の取り組み～



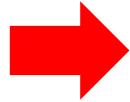
見附市長 稲田 亮

市民からの評価

R6年度 市民アンケート

Q. 見附市は住み良いまちですか？

- ▶ 「住み良い」「どちらかというと住み良い」と回答した人の割合

91.2%  **91.8%** 
(R4)

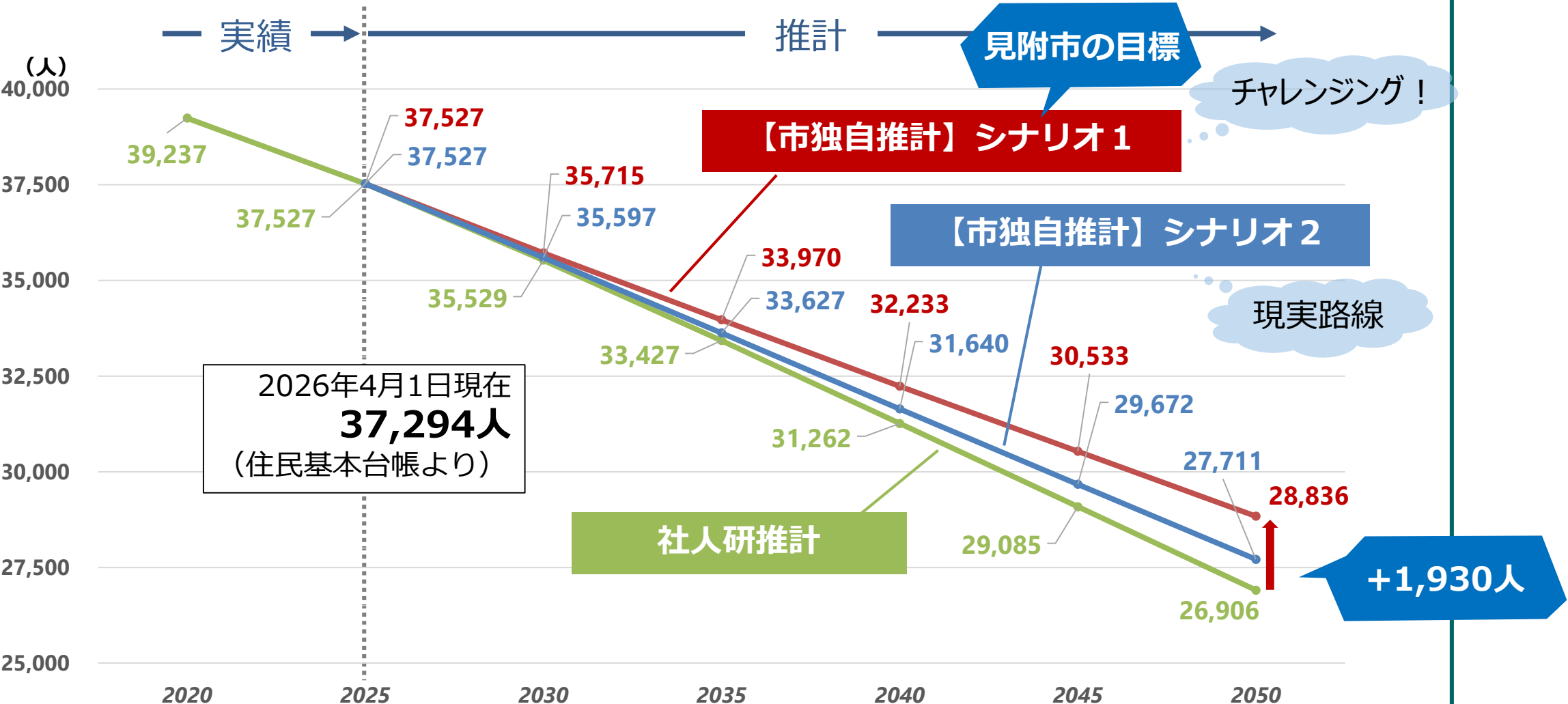
- ▶ 「住み良い」「どちらかというと住み良い」と回答した人の割合が

→ 高い年代 ①**50代** 94.9% ②**30代** 94.7% ③**70代** 94.3%

→ 低い年代 ①**40代** 88.0% ②**20代** 90.3% ③**60代** 90.5%

 **R8年度 実施予定**

見附市の人口の推計と目標

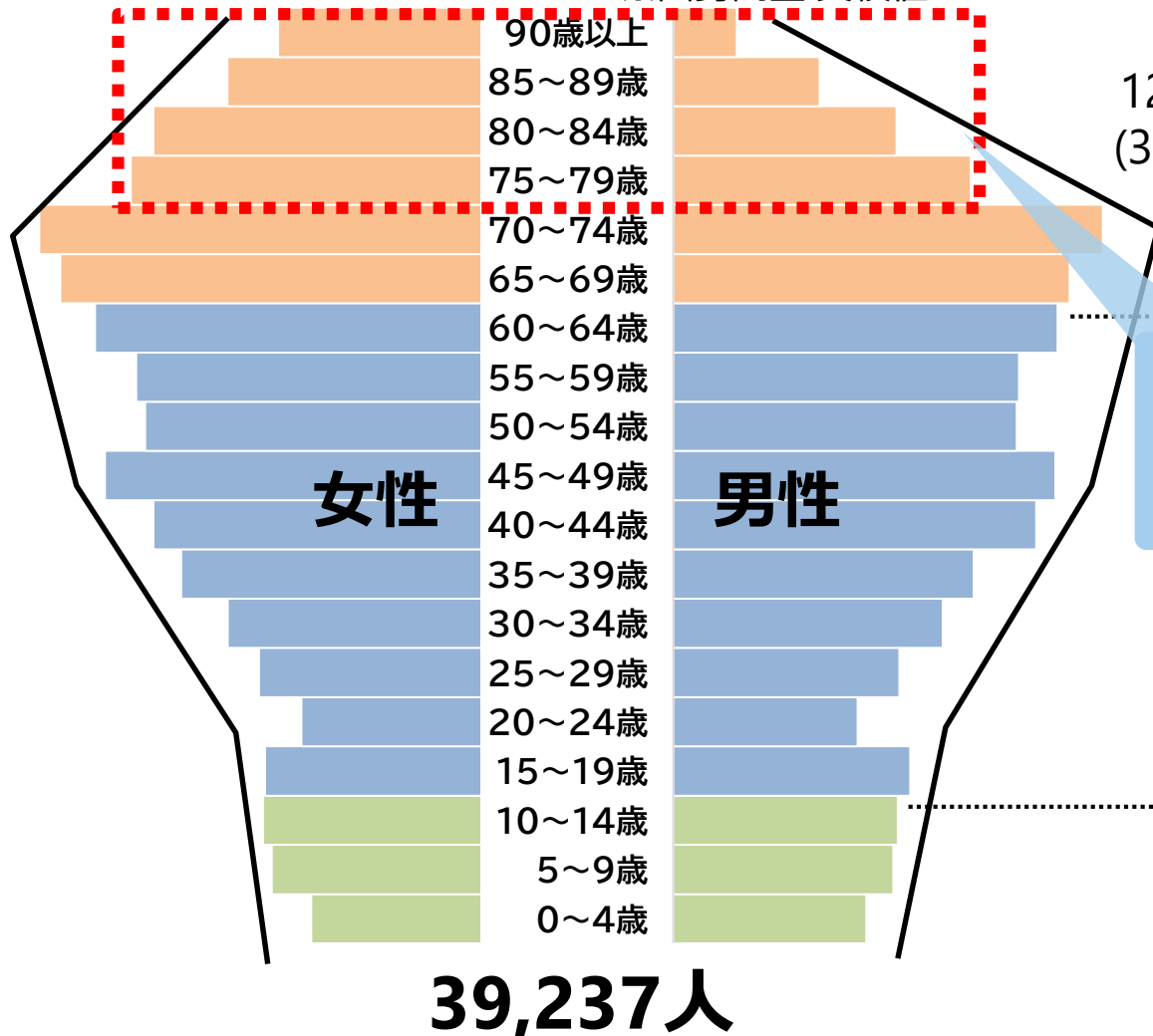


※ — 2020年は国勢調査実績値。2025年以降は令和5年社人研推計。

見附市の年齢別人口

2020年度

※国勢調査 実績値



老年人口
12,952 ▶ 11,844
(33.0%) (44.0%)

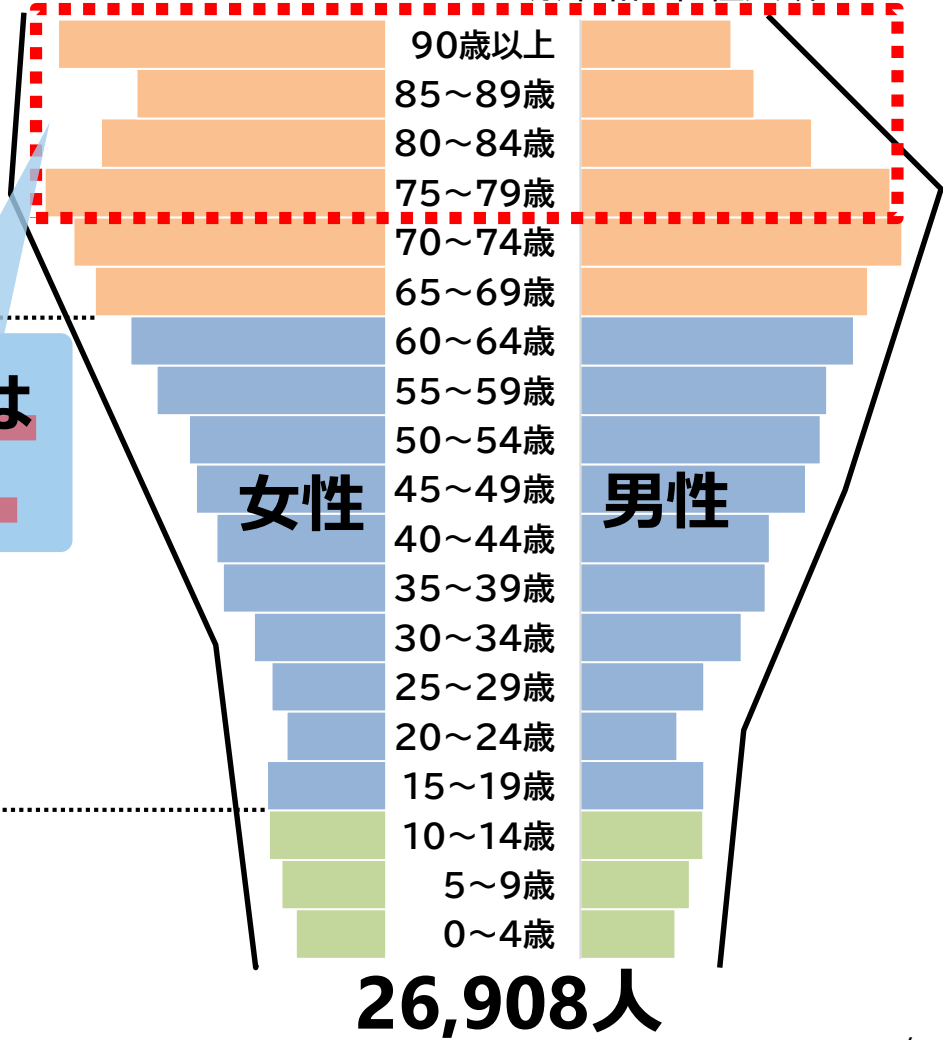
後期高齢者は
増える傾向

生産年齢人口
21,785 ▶ 12,756
(55.5%) (47.4%)

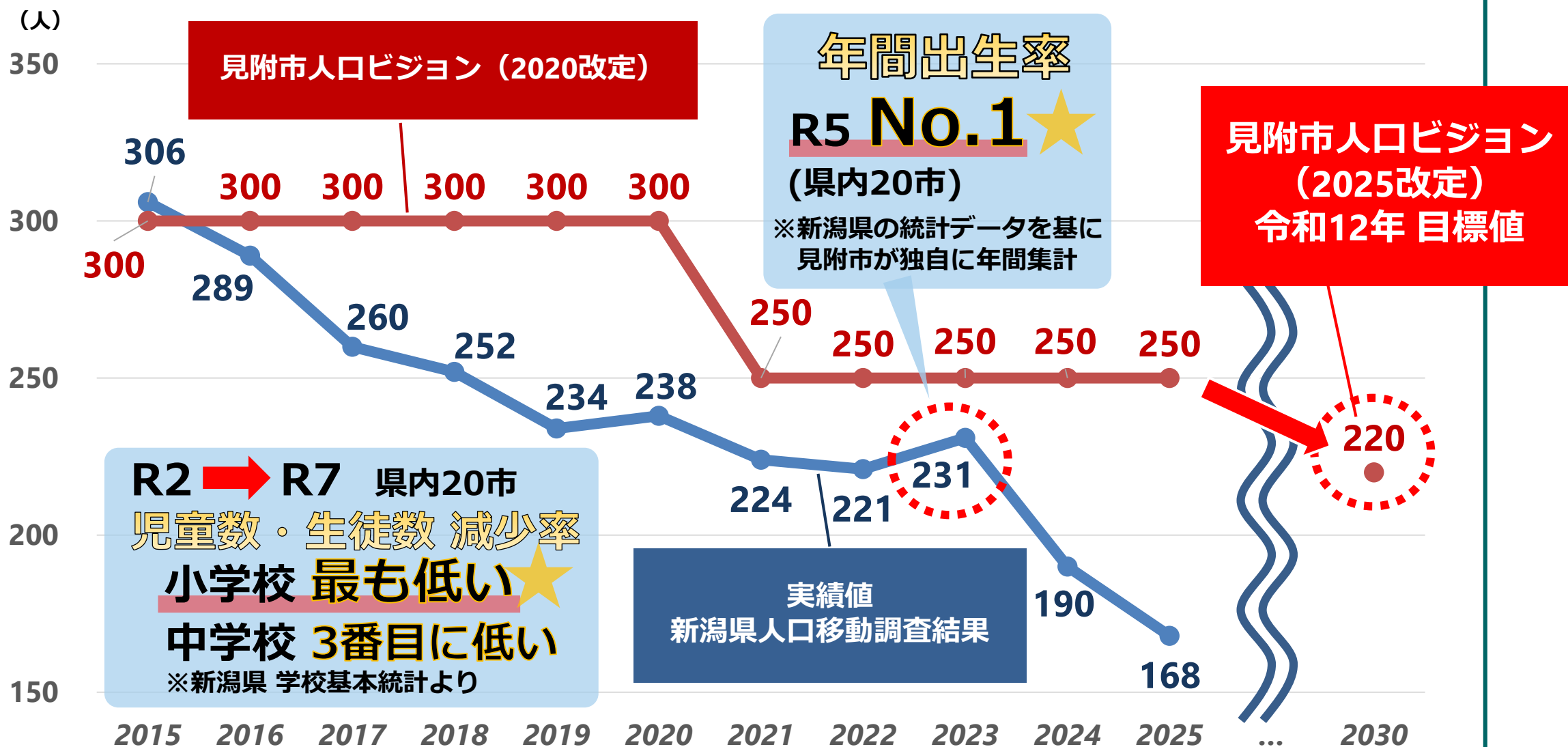
年少人口
4,500 ▶ 2,308
(11.5%) (8.6%)

2050年度 (推計値)

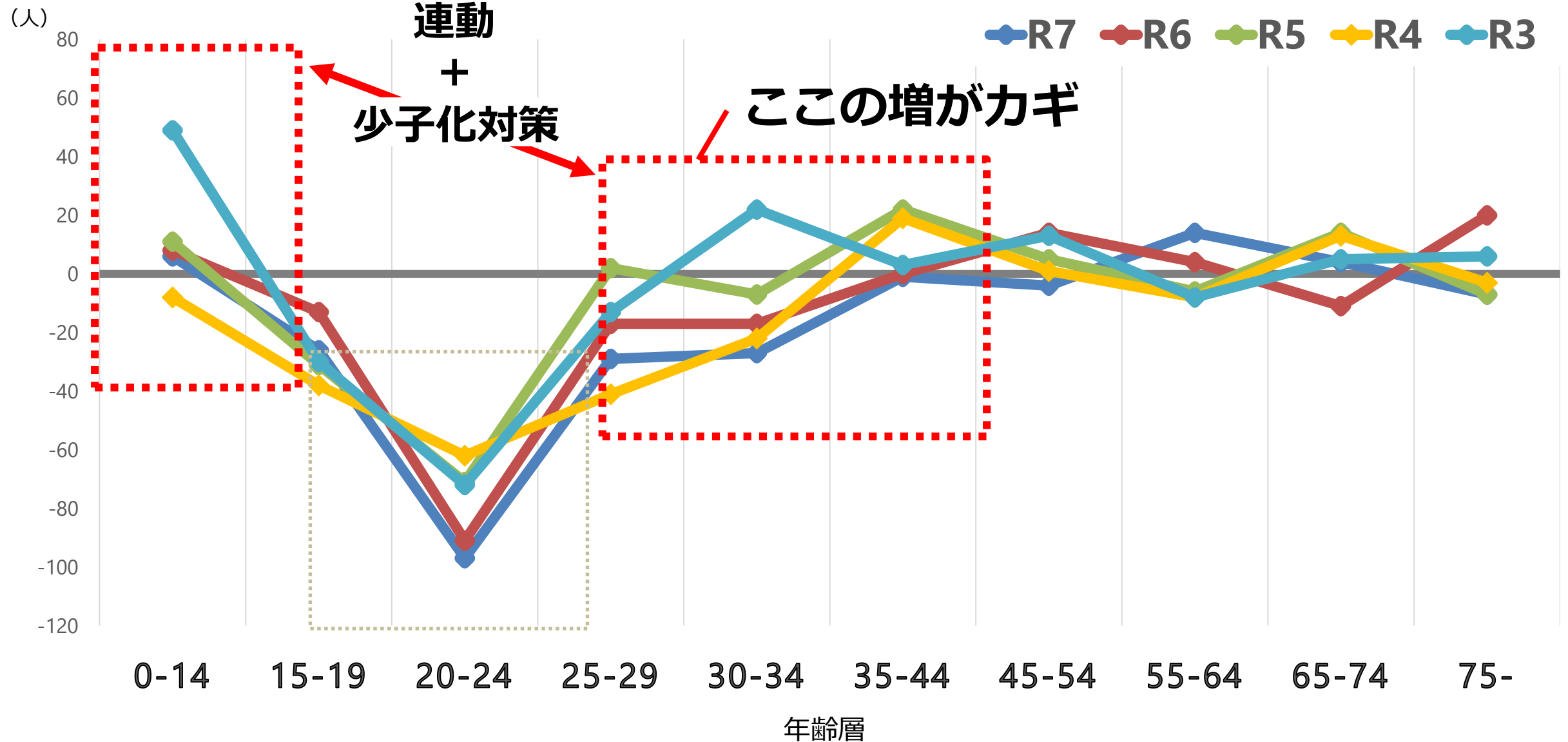
※令和5年 社人研



見附市の出生数の推移



見附市の年齢階層別の人口移動状況



※新潟県人口移動調査より（前年10月～9月の人口移動の状況）

第6次見附市総合計画

- 市の最上位計画として R8年度スタート（～R12 前期5年間）

基本理念

魅力たっぷり 未来につなげる みんなのみつけ

みつけの 将来像

笑顔あふれる暮らし満足No.1

ひとつにつながるコンパクトシティ

基本計画策定に あたっての 4つの視点

- 現役・次世代を取り込む魅力の創造・発信
(シティプロモーション)
- 市民の誰一人取り残さない (サステナビリティ)
- 健やかで幸せな暮らしを支える環境・仕組みづくり
(スマートウェルネス)
- あらゆる力を結集する (ソーシャルキャピタル&DX)

4つの視点（1）

▶ 現役・次世代を取り込む魅力の創造・発信（シティプロモーション）
= いわゆる **人口減少対策** **最重要課題**

- ▶ 稼げる産業創造・雇用環境
- ▶ 子育て・教育環境の充実
- ▶ 住居、施設の魅力等

さらなる
魅力づくり

- ▶ ふるさとへの誇り・愛着
- ▶ 仲間や見附とのつながり

見附なら「暮らせる」「稼げる」
「こどもを生み育てられる」

子育て世代



移住促進施策
効果的・戦略的な発信

見附を一度出ても…
「戻ってきたい」
「役に立ちたい」

こどもたち



未来を担う若者や子育て世代に「選ばれるまち」へ

4つの視点（2）

▶市民の誰一人取り残さない（サステナビリティ）

災害

健康・医療
(身体、こころ)

障がい

すべての市民が 年齢や立場、
健康状態、経済状況などにかかわらず
安心して暮らし続けられるまちづくり



多様な
価値観

生活困窮

など



➡ 個性が尊重され、支えあいながら共に生きる持続可能な社会

4つの視点（3）

▶ 健やかで幸せな暮らしを支える環境・仕組みづくり（スマートウェルネス）



魅力的な施設の集約



公共交通



健康・スポーツ

健康運動教室

約1,000人参加

健幸ポイント事業

約2,000人参加

ウォーカブル
シティ

住んでいるだけで
健幸に！



コミュニティ

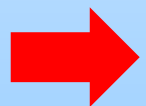


花と緑



食による健康

医療費・
介護給付費
の抑制



スマートウェルネスシティの継承・継続

4つの視点（4）

▶ あらゆる力を結集する（ソーシャルキャピタル&DX）



第6次見附市総合計画

基本目標

① 活力とにぎわいあふれるまちづくり

-産業・地域を元気にして人を呼び込む-

② 未来を担う人を育むまちづくり

-こども・子育て・若者を支える-

③ 安心していきいき暮らせるまちづくり

-市民の福祉と安心を確保する-

④ 未来に向けた持続可能な市政運営

-安定的な行財政経営-

4つの視点

(1)

現役・次世代を取り込む

魅力の創造・発信

(2)

市民の誰一人取り残さない

(3)

健やかで幸せな暮らしを支える

環境・仕組みづくり

(4)

あらゆる力を結集する

① 活力とにぎわいあふれるまちづくり

▶ 見附への移住促進

- ▶ お試し移住住宅、つながり移住支援金制度、移住アンバサダー認定
+ 新たなワンストップ相談窓口を設置

R6 26件 → R7 100件超



相談の増加を移住につなげる

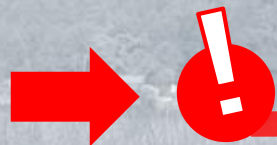
- ▶ 小規模同窓会開催支援を新設、U・Iターン就職交通費を拡充 など
- ▶ 転入若者世帯への住宅新築支援の充実

居住誘導区域を追加

▶ 結婚への後押し

結婚支援・新生活支援

- ▶ 個別相談会開催回数を倍増、伴走型支援など事業をSNS広告等で周知
- ▶ 市内での新婚世帯の新生活支援



見附に住む・見附で子育てする人を増やす

① 活力とにぎわいあふれるまちづくり

▶ 関係人口の拡大

- ▶ MITSUKE Meet up **+** 新たな交流会
- ▶ 市内高校の魅力づくり（見附高校・創進学園高校）
見附高校との連携協定、
中庭プロジェクト、
企業見学・講演の支援 など

見附と関わって何かしたい！
という方を応援



▶ 交流人口の拡大

- ▶ 道の駅パティオにいがた、メグカフェ511 魅力やイベントを広く発信
- ▶ スポーツツーリズムの推進
女子軟式野球大会への支援 など

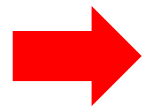
R8.4月
リニューアルオープン



① 活力とにぎわいあふれるまちづくり

▶ 稼げる農林業の未来づくり

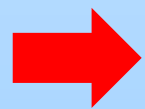
- ▶ 地域農業の活性化への新たな支援
- ▶ 水田農業支援補助にスマート農業支援を追加



▶ 農業の生産性向上を後押し

▶ 安心して農林業ができる環境整備

- ▶ 有害鳥獣担い手確保事業等を継続
- ▶ 鳥獣被害対策実施隊 を結成



▶ 鳥獣による農業被害の拡大を防止



▲ R7.7月設立 みつけ農業女子の会



① 活力とにぎわいあふれるまちづくり

▶ 商工業の稼げる環境構築・人材確保

R7 1,400件超
のマッチング実績！

- ▶ **みつけマッチボックス** の充実で人材確保を後押し
- ▶ 事業者の地域課題解決など **新たな事業展開をサポート**

地域経済課に
相談窓口

- ▶ 企業設置奨励条例の見直しにより**設備投資を促進**

雇用条件を撤廃

▶ 起業・創業の応援

- ▶ 起業スクール・セミナー
プロへの委託で**効果アップ**へ
- ▶ 空き店舗改修補助を**商店街エリア外にも拡大**



見附市公式

単発 お仕事 探しサイト



空き時間を活用し、
自分のライフスタイルに合った
仕事を見つけよう！



みつけマッチボックス

▲ みつけマッチボックス

① 活力とにぎわいあふれるまちづくり

▶ 企業誘致



①新潟県中部産業団地

H29年6月完売 進出55社

②都市計画見直し（R5年6月）

約19haを工業区域に編入

③重点促進区域認定（R7年6月）

2か所を設定

国の制度を活用

- ▶ 中部産業団地周辺（上新田地区）
- ▶ 見附工業団地周辺（芝野地区）

▶ R8 企業二一ズ・開発調査、
企業誘致相談窓口

➡ 更なる企業誘致を推進

① 活力とにぎわいあふれるまちづくり

▶ 見附駅周辺整備事業

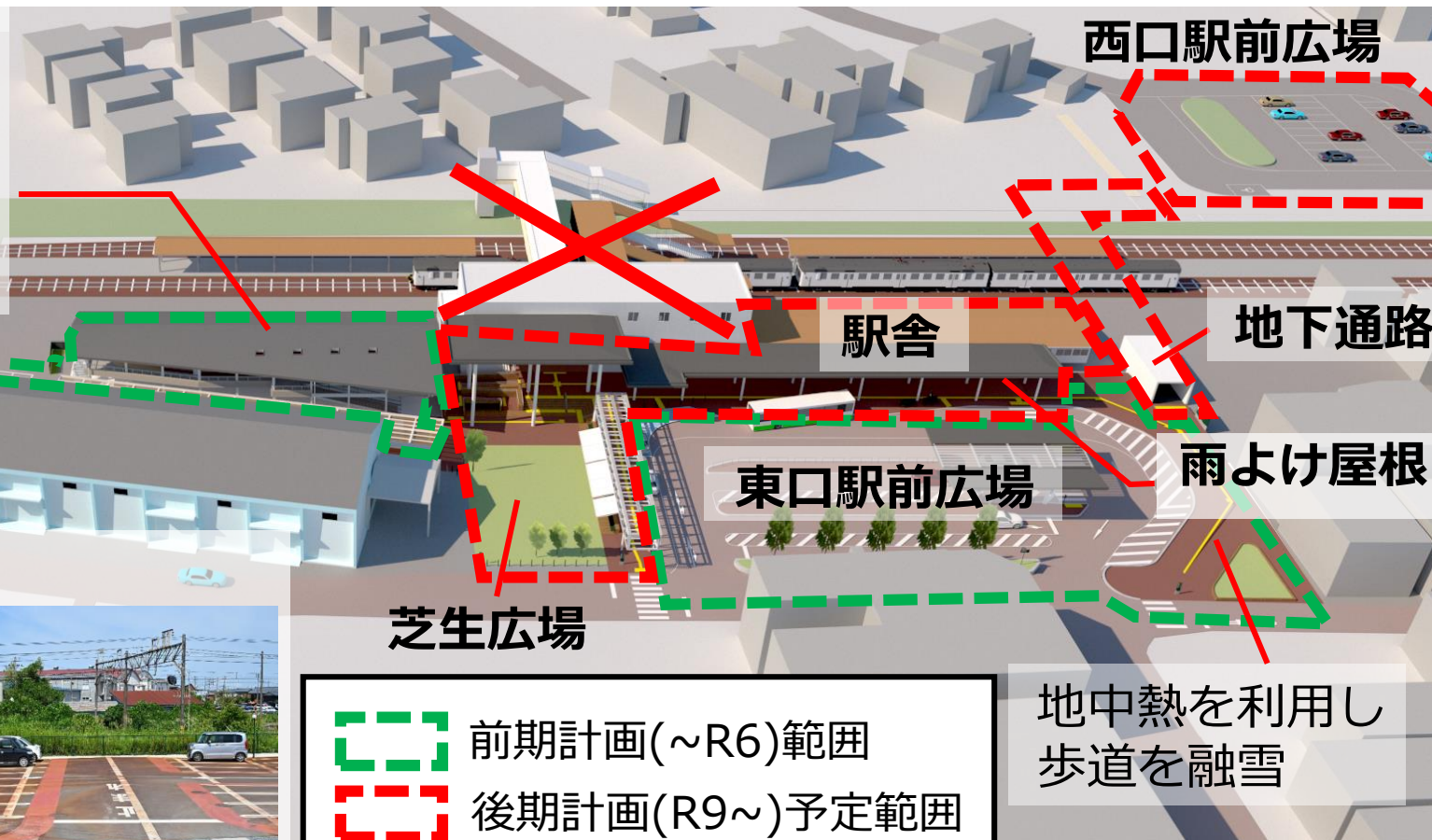
交流拠点 MITSUKERU

駐輪場2階を
リノベーション
(R6.5月オープン)



送迎用駐車場

コインパーキング



前期計画(~R6)範囲

後期計画(R9~)予定範囲

※R7~R8は後期計画内容の検討

地中熱を利用し
歩道を融雪

+ エリアとしての魅力向上の検討

① 活力とにぎわいあふれるまちづくり

▶ 公共交通など 移動利便性の向上

▶ 市全体の移動手段のあり方

- ▶ 学校再編を踏まえた通学のほか、高齢者など **あらゆる世代**が対象

➡ **市や地域などがもつ
あらゆる交通手段**を念頭に検討

- ▶ デマンドタクシーとコミバスの乗継ぎ支援
- ▶ **夜間の交通手段確保** **経済活性化**
タクシー会社等と引き続き議論・検討



デマンド
タクシー

コミュニティ
バス

コミュニティ
ワゴン

スクール
バス

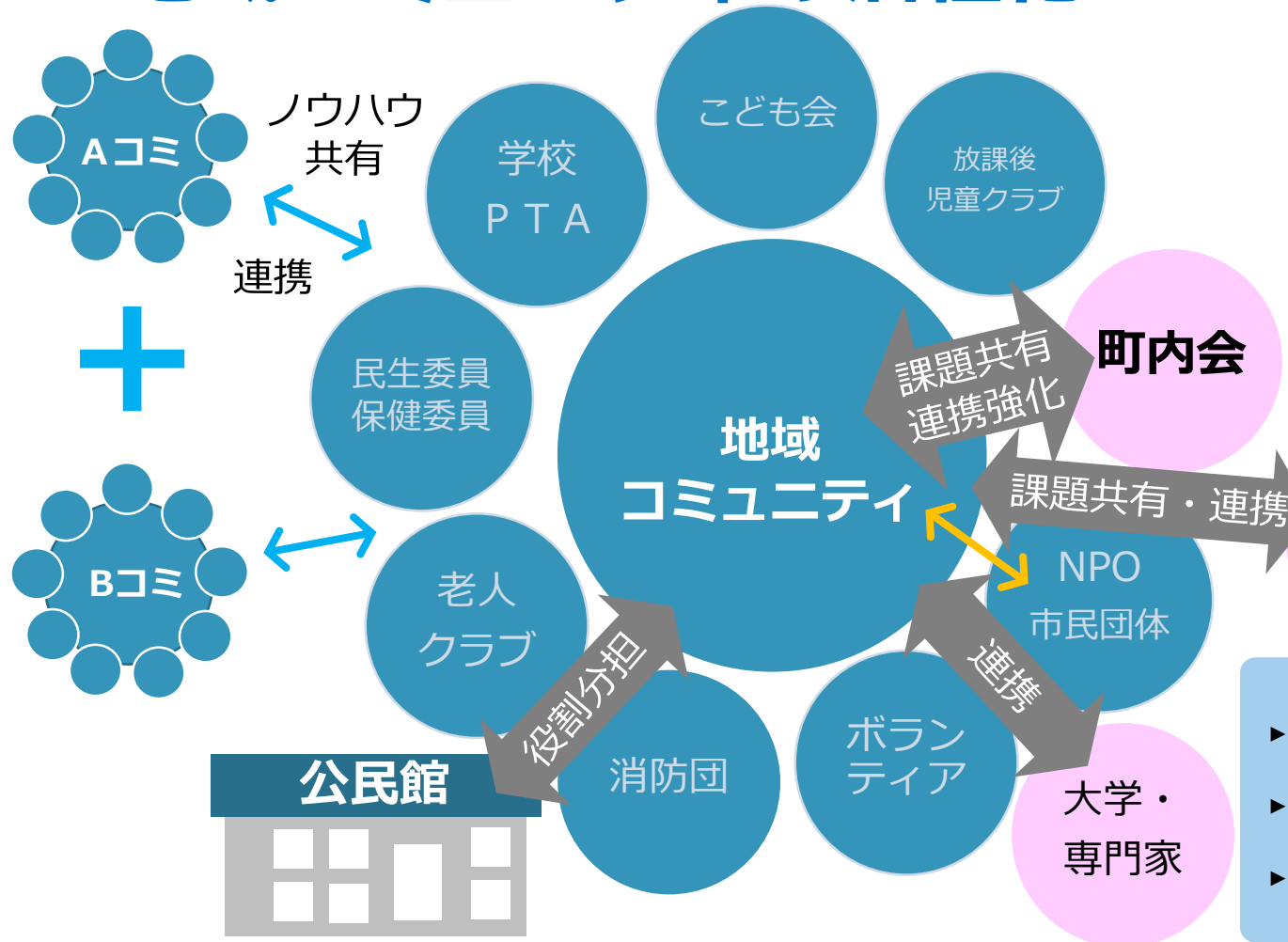
民間所有の
小型バス など

民間
タクシー
バス



① 活力とにぎわいあふれるまちづくり

▶ 地域コミュニティの活性化



地域課題の解決に向けた取り組み例

- ▶ こども
- ▶ 高齢者
- ▶ 防災
- ▶ 移動支援
- ▶ 多世代交流、共生社会 など
- ▶ 居場所の創出
- ▶ 見守り支援
- ▶ 防災訓練、市民啓発
- ▶ ワゴンの積極活用



市の支援の取り組み

- ▶ 事業提案型交付金（チャレンジ枠）の継続
- ▶ 情報やノウハウの提供
- ▶ 各種連携の調整 など

➡ 次のステージへ 地域コミュニティ内での議論を後押し

① 活力とにぎわいあふれるまちづくり

▶ 市民活動・ボランティア活動の推進

- ▶ 市内には約**100団体**の市民団体が活動
- ▶ **市民力・市民活動の力**が見附の大きな自慢



▶ 持続可能な活動環境の整備に向けて

➡ 新たな参加者の掘り起こし、次世代の担い手育成

▶ 市民活動支援センター まちなかBASEみつけ

- ▶ 社会課題解決に向けた活動拠点
各種団体の窓口機能確保へ

R7.6月オープン



▲ イングリッシュガーデンの植栽等を行う「ナチュラルガーデニングクラブ」



② 未来を担う人を育むまちづくり

▶ こども・子育てを“どまんなか”へ

R6.3月制定

▶ 「見附市こども・子育てどまんなか条例」

- ➡ ▶ 子育て世帯が住みたい、住み続けたいと思える
見附をみんなでつくる



▶ 子育てへのサポート・負担軽減

▶ 学校給食費

小学校 完全無償化

中学校 約2か月分補助、第3子以降 無償化継続



- ▶ 民間による「多機能子育て支援拠点施設」整備支援



② 未来を担う人を育むまちづくり

▶ 働きながら育てられる環境づくり

- ▶ 新潟県 多様で柔軟な働き方・女性活躍実践企業（Ni-ful）

ニーフル 人材確保効果も



市の企業支援策

R5
スタート！

- ▶ 奨励金交付（100千円／件）
- ▶ 既存の設備投資補助に上乗せ（上限200千円／件）
- ▶ 従業員の育休取得に助成金交付（50千円／件）

R7～ 全従業員対象



新たに 育休代替者への手当支給に助成金交付

- ▶ 見附市役所も先導的に！

▶ 育休代替職員への勤勉手当加算

▶ フレックスの拡充

▶ 放課後児童クラブ

公立保育園

➡ 今後のあり方を検討

体験活動の充実

② 未来を担う人を育むまちづくり

▶ 見附の未来を見据えたこどもの育成

▶ みつけJobチャレ教育 (R6～)

…「起業家精神」「起業家的資質能力」の育成

他者と協働しながら**新しい価値を創造する力**を育成
将来的な**見附での起業・創業**も期待

- ▶ 企業・地域と連携した特色ある取り組みを後押し
見附市子育て教育の日 との連携
ビジネスアイデアコンテストの充実
ブース型職業体験イベントの開催 など



- ▶ 「校内教育支援センター支援員」を新たに小学校へ配置

 不登校への支援を強化

② 未来を担う人を育むまちづくり

▶ 見附市学校適正配置計画

R8.3月 策定

▶ 小中学校再編にあたっての考え方

1. 共創郷育を大切にし、コンパクトな見附市の良さを活かす
2. 見附市のこどもとしての一体感を育むことにつなげる
3. 小規模で特色ある教育を受けることができる



▶ 再編案

R12 3校・R15 2校

中学校

- ▶ 既存校舎を活用しながら段階的に統合を進めて 令和21年度以降に **1校に再編**
- ▶ 加えて多様な学びの場に 配慮した学校配置も検討

小学校

- ▶ R9年度 相互オープン化、R11年度 **6校に再編**、
将来的には **4～6校への再編**を検討

- ▶ 心身負担ケア
- ▶ 交通手段の確保
- ▶ 特別教室・体育館の
空調整備 等

安全・安心に学べる教育環境づくりに配慮

② 未来を担う人を育むまちづくり

▶ こどもに魅力的なまちづくり

・ プレイラボみつけ・ MITSUKERU

R5.7月オープン

R6.5月オープン

- ・ こどもたちの移動手段の一環として
コミュニティバスを**中学生以下無料化**

R5.7月スタート

・ パティオにいがたに大型遊具を設置

小学生や園児の
アンケート結果で
デザインを選定

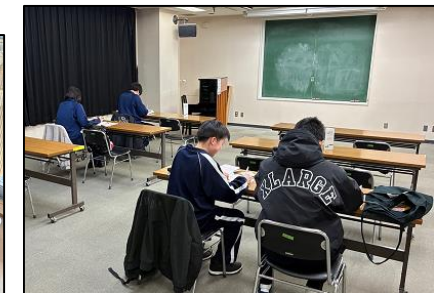
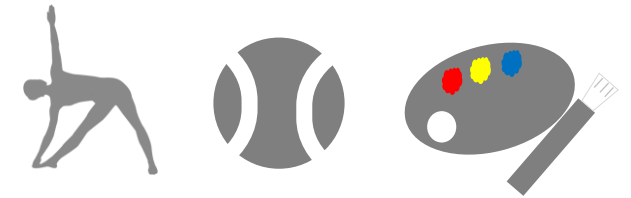


② 未来を担う人を育むまちづくり

▶ 中学生のスポーツ・文化活動の選択肢の確保

- ▶ スポーツ・文化系種目
休日活動はR9年1月までに地域クラブへ移行
- ▶ 平日放課後時間の学校を会場に
学校体験型 活動を開始 (R8)

レクスポーツ、クラフト体験、etc.



▲ R7試験的に「わくわく体験Lab」を実施
(eスポーツ、勉強集中スペース)

➡ **部活動の地域展開 + 活動体験の機会提供**の一体的な取り組み

▶ 若者に選ばれるまちづくり

- ▶ 官民連携により若者自らが交流・活躍の場の企画・運営に参加

➡ **地域への愛着・見附とのつながり**を深める

③ 安心していきいき暮らせるまちづくり

▶ 災害時の対応力向上

市民の皆様

自助

「自分ごと」
で考えて行動

市民への啓発

地域コミュニティや町内
での取り組み・啓発

地域・市

共助

避難困難者を
支える

支える取り組み

要支援者個別避難計画
外国人避難対応
デジタル水防の運用試行

市

公助

多様な情報発信・
避難所の運営 等

メール,SNS,
電話音声(高齢者)
の活用
業務継続計画(BCP)
の対応力向上



▲平成16年の
7.13水害の様子



・全市一斉の
総合防災訓練

・原子力災害への備え

避難計画の実効性向上、訓練による確認と検証

③ 安心していきいき暮らせるまちづくり

▶ ハード面の防災体制の強化

▶ 地震

- ▶ 耐震改修等への支援制度の啓発強化
(耐震シェルターについて広く周知)
- ▶ 下水道などのインフラの耐震化、老朽化対策



▶ 水害

- ▶ 貝喰川改修による浸水対策 (県事業)
- ▶ 内水対策



▶ 雪害

- ▶ 道路除雪体制の維持 ➡ 除雪車1台新規借り上げ
- ▶ 自助・共助・公助による
持続可能な雪対策の検討



▲能登半島地震被災地の様子



③ 安心していきいき暮らせるまちづくり

▶ クマなど有害鳥獣の人身被害対策

- ▶ **農林整備・鳥獣対策係 設置 (R8)**
実施マニュアルによる**緊急狩猟** など

農林創生課の
農業面の対策との統合で
対策強化・業務効率化



▶ 特定空き家等への対処

- ▶ 空き家所有者への勧告等指導の強化
- ▶ モラルハザードを防止する基準の設定

R7年度 市内初の
略式代執行を実施



▲R7年2月
下水道管緊急点検

▶ 上下水道などインフラの維持・安全確保

- ▶ R8年1月 **広域断水発生** ➡ **断水防止のため電気設備の二重系統化を予定**
- ▶ 全国各地の道路陥没事故なども踏まえ、管路の点検や老朽化更新を着実に！

③ 安心していきいき暮らせるまちづくり

▶ スマートウェルネスみつけ の取り組み



▶ 地域医療体制の充実

- ▶ 診療所の新規開業に向けた積極的な誘致
重点科目の開業に上乗せ支援(R4～)

内科 小児科 整形外科 精神科 産婦人科

+ 耳鼻咽喉科 追加(R8～)

- ▶ 市立病院の医師確保に向けた獨協医科大学との連携
卒業後の市立病院勤務を条件に
返済免除となる**奨学金の貸与**

R7年度 2人目



R5年4月 新町に3医院が新規開業
(小児科、内科、精神科)



③ 安心していきいき暮らせるまちづくり

- ▶ 住んでいるだけで健やかで幸せに暮らせるまち
「スマートウェルネスみつけ」を
高齢者だけでなく若者や女性、こどもたちにも

- ▶ **健幸ポイント事業** 交換率等の見直しにより持続可能な形で事業を継続
連携
▶ **MOM UP PARK by 健幸スマイルスタジオ**

妊婦さんやママの健康づくりや子育て不安の解消へ

対面
＋
オンライン

筑波大学監修
プログラム

運動を通し
心身リフレッシュ

専用アプリで
健康状態把握

初回無料体験実施中！

出産・子育て
情報交換

参加者に
健幸ポイント付与

- ▶ **出張健幸フェスタ** の開催



R5年9月からネーブルみつけ内
子育て支援センターで開始！

③ 安心していきいき暮らせるまちづくり

▶ 障がい者施策の充実

R7.3月制定

- ▶ 「見附市障がいを理由とする差別のない
だれもが共に暮らせるまちづくり条例」
- ▶ 条例の周知・啓発の強化
 - ➡ 障がいを理由とした差別の解消や
共生社会の実現を目指す
- ▶ 障がい者雇用促進に向けた取り組み



▶ 認知症施策

- ▶ 認知症になっても 仲間とともに
希望を持って自分らしく暮らせる地域へ！

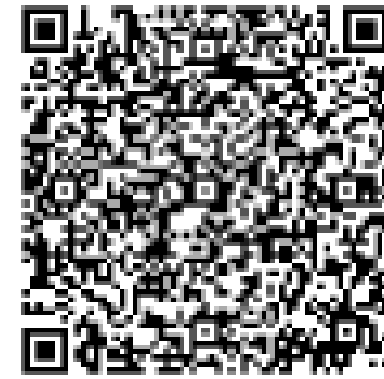


④ 未来に向けた持続可能な市政運営

▶ 情報発信

▶ 市公式LINEの導入 (R5～)

登録者
10,000人突破！



関心のあるジャンルや居住場所に応じた内容をプッシュ型配信

ごみ収集日のお知らせ

子育て関連情報

防災情報

イベント情報

- ▶ 緊急情報メールやSNSなどで効果的・効率的な発信



- ▲ YouTube 見附市公式チャンネル
- ▶ 見附市オフィシャル Instagram



▶ 市民との意見交換

- ▶ 月1回ペースの ふれあい懇談会 を開催

④ 未来に向けた持続可能な市政運営

Pick UP 中長期財政見通し (R8.2月更新)

今後 歳出超過が拡大の見込み

	R5 実績額	R6 実績額	...	R8 見込額	R9 見込額	...	R14 見込額	R15 見込額 (円)
市の基金増減額		▲ 72百万	...		▲ 1億 12百万	...		▲ 4億 88百万
市の基金残高	43億 76百万	43億 4百万	...	46億 62百万	45億 50百万	...	30億 76百万	25億 88百万

将来的には楽観視できる状況にない

▶ 今後の取り組み

▶ 歳入確保

地場産業の活性化や企業誘致、ふるさと納税、公共施設利用料の見直しなど

▶ 歳出見直し

事業の内容や計画の検証、ICTを活用したサービス効率化による経費削減など

▶ 公共施設等最適化

集約・複合化や運営方法見直し、民間活力の導入、施設の再編や有効活用の検討など

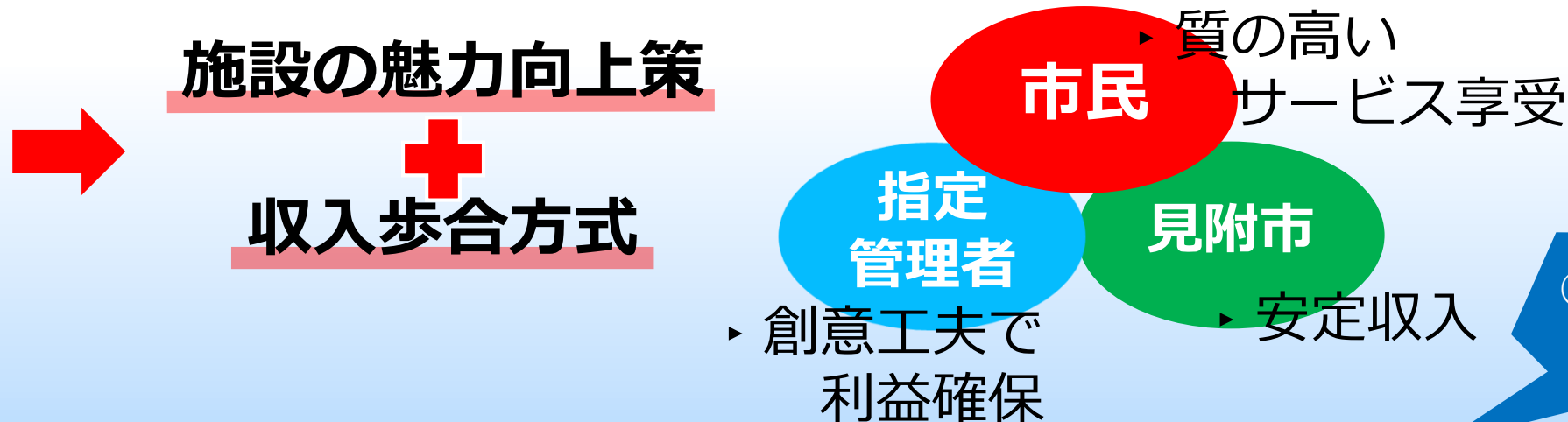
 課題解決に向けた新たな取り組みへの財源を確保

④ 未来に向けた持続可能な市政運営

▶ 公共施設の最適化

魅力の維持・向上に配慮しながら財政体質改善へ

- ▶ 収益施設（道の駅パティオにいがた、メグカフェ511）



- ①施設の統廃合・機能転換
- ②受益者負担の適正化
- ③自律的な財源確保

- ▶ R8年5月 **グランドデザイン**（最適化の方向性）案を発表

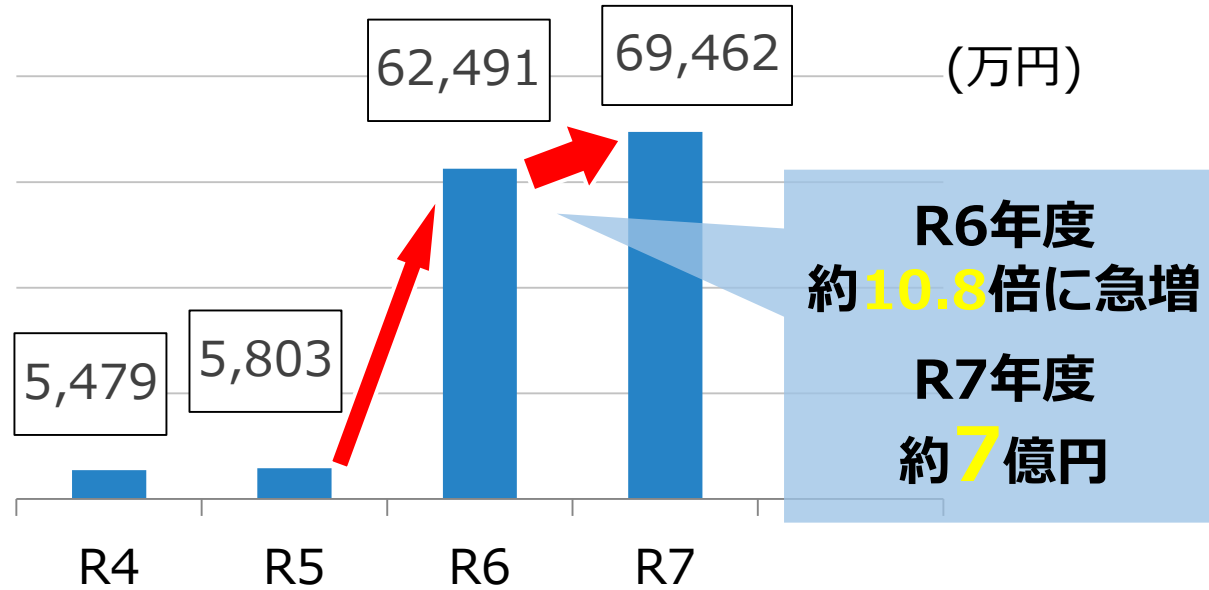
➡ **ハード・ソフト両面からの改善を目指す**

- ▶ R9年3月 **アクションプラン**（個別計画）案を発表

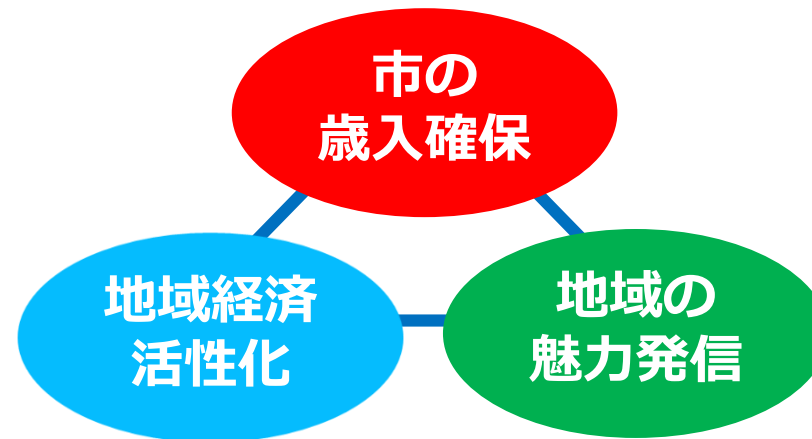
10年間(R9～)で
年1～2億円の収支改善

④ 未来に向けた持続可能な市政運営

▶ ふるさと納税の強化



- ▶ 専門事業者と連携して
返礼品開発・PR
- ▶ 安定的な寄附額確保へ



⑤ 物価高騰対策

▶ 「みつけ暮らし応援券」(R8.3月～)

- ▶ 1人あたり **1万円分を給付** おなかの赤ちゃんも対象
- ▶ 市内店舗で利用 ➡ 活性化に寄与
- ▶ R8年12月31日まで利用可能

▶ 中学生給食費支援 (R8年度)

▶ 追加支援 (R8.8月頃～)

- ▶ 中小企業・小規模事業者
- ▶ 農業 (水田保全管理)
- ▶ 介護・障害福祉施設、保育所・放課後児童クラブ など



施政方針のまとめ

市民の皆様との
対話 の継続

職員との議論と
ボトムアップ の施策づくり

恐れない **チャレンジ** と
丁寧な説明



**「自然と笑顔があふれる見附の未来」を
市民の皆さんとともに！**